

# JA八王子自己改革取組宣言

これまで、これからも、キャッチフレーズ「地域に一生懸命」を実践し

JA八王子は『総合事業』を展開してまいります。

- 農業者の所得増大、農業生産の拡大、地域の活性化に取り組みます。
- このため、協同組合の原点に立ち、組合員の皆さんとの話し合いを深めます。
- そして「総合事業だからこそ」の強みを活かし、地域にとってなくてはならない組織であり続けます。

**協同組合とは、組合員の1人ひとりが力を合わせ、みんなの願いをかなえていく組織です。**

- ◆ JAは農業者が組織する協同組合です。農業者の営農と生活を支えるため、様々な事業を総合的に展開しています。
- ◆ 農業者の所得向上や地域農業の振興を目的に、農産物の販売や、信用事業（JAバンク）、共済事業（JA共済）などの様々な事業を、営農相談やくらしの相談活動を通じて、総合的に結びつけ、地域農業の振興や地域づくりに取り組んでいます。
- ◆ 農業者以外の皆様にも、地域農業・JAを応援いただく大切なパートナーとして准組合員に加入いただいております。
- ◆ 信用事業や共済事業などを含めた総合事業全体の収支の中でJA事業を実施しているからこそ、JAの経営基盤が安定し、営農指導員の配置や農業関連事業への投資が可能です。
- ◆ いわば、農業者と地域農業を応援していただける皆様で、JAの総合事業を通じて地域の農業とくらし、みんなの願いをかなえる取り組みを支えあっています。



獣害防止対策への支援（電気柵の設置）

**総合事業体であるからこそ、展開が可能となるJAの営農指導事業の主な取り組みは次のとおりです。**

## 1. 農業者（組合員）の営農に関する支援【営農改善費：21,140千円】

- ①「JA八王子農作物獣害被害防止対策補助制度」による農業者への補助を実施し、生産者のコスト負担低減のための支援を行います。
- ②生産部会で実施する研修会・講習会・視察など、農業者の生産力向上や・販売促進に資する事業への助成を行います。

## 2. 農業者の健康に関する支援【健康管理費：3,430千円】

- ①人間ドック、各種検診など、営農するための資本となる農業者の「健康」をサポートします。

上記を含めた営農指導事業の予算額は、45,500千円となっています。